

7月の中小企業月次景況調査(茨城県)

〔令和5年7月末現在〕

令和5年8月10日

茨城県中小企業団体中央会

全体で、「景況」、「売上高」、「収益状況」の主要3指標DIを見ると、全てで改善した。

「景況」を見ると、非製造業の数値が大幅に改善し、全体の数値を押し上げた。

業種別では、「景況」「収益状況」は製造業では悪化したが、非製造業は改善した。「売上高」は製造業と非製造業ともに改善した。

幅広い業界で、エネルギーや原材料等の価格高騰による収益確保が厳しいこと、また、10月以降最低賃金の大幅引き上げが予想されることに対して不安視する報告が多く見られた。

景況DI

製造業は、前月比3.9ポイント悪化の▲38.5ポイント、非製造業は、前月比16.7ポイント改善の4.2ポイント、全体では、前月比6.0ポイント改善の▲18.0ポイントとなった。

売上高DI

製造業は、前月比11.5ポイント改善の▲7.7ポイント、非製造業は、前月比8.4ポイント改善の29.2ポイント、全体では、前月比10.0ポイント改善の10.0ポイントとなった。

収益状況DI

製造業は、前月比3.9ポイント悪化の▲30.8ポイント、非製造業は、前月比4.2ポイント改善の▲20.8ポイント、全体では、前月比増減なしの▲26.0ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に情報連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

報告者名
報告年月

茨城県中小企業団体中央会
令和5年7月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製 造 業	食料品	学校給食パン	今年の最低賃金の目安額が厚生労働省の中央最低賃金審議会で全国平均41円引き上げるとの発表があった。地域別最低賃金の具体的な金額はまだだが、昨年以上の引き上げが予想される。この連絡票でも再三述べたが、当組合員のほとんどが中小零細企業である。学校給食という特殊な業務を担っている。ここ数年の原材料高騰においても、加工賃への反映が追いついていない。この最低賃金の引き上げで更なるコストが掛かる。大企業・中小企業問わず、一律での最低賃金の上昇には大いに疑問だ。
		清酒	○県内全体の課税移出数量・業界全体の現状 当県6月の清酒課税移出数量は、対前年同月比94.5%であった。本格焼酎については、対前年103.3%であった。本格焼酎は清酒の5.6%の数量なので酒蔵の経営に及ぼす影響は限定的である。4月より3ヶ月連続の対前年割れであったが、コロナ禍後の飲食における酒の消費の仕方にも変化が出てきているとも考えられる。好んで酒を消費する人が減っていることと、諸物価の高騰によりし好品である酒に対する支出が減っていると思われる。特に吟醸酒の高級酒が不振であった。 ○県内当業界について 7月26日・27日の2日間にわたり茨城県産業技術イノベーションセンターにて令和5年度市販酒研究会を行い集まった杜氏蔵人で評価しあった。14蔵元がそれぞれ2種類の市販酒を持ち寄り、国税局鑑定官やイノベーションセンターの先生方にも評価してもらった。茨城の場合、コンクールに出す酒と市販酒の品質レベルが乖離していることが課題であったが、今回も市販酒の品質レベルの向上の必要性を感じた。
		納豆	先月に引き続き売上高は前年同月比で悪化している。そのことが収益等すべての要因を圧迫しており、業界全体に閉塞感が強い。また、資金繰りに関しても特に好転材料がない。新型コロナウイルス感染症が第5類に移行後、今日に至るまで何の景況感の好転も感じられない。むしろ、夏場に向けての感染者の増加が懸念材料であるが、土産物業界はお盆の帰省シーズンを期待したい。
		菓子	お客様の財布の紐は固いが、イベントや祭り等を行い、積極的な経済活動を行う必要がある。
		漬物	酷暑の影響で原料野菜の不足等、困難な状況がでてきている。漬物製造業は、原料の野菜の出来によって影響を受けやすいため、今後も販売状況に影響がでることが予想される。また、原料野菜栽培をしている組合員も水不足・酷暑の影響を受け、収穫が読めない、種の蒔きつけの先送り等、全体的に悪い状況になることが不安要素になっている。
	繊維工業	県北地区外衣シャツ	受注等に大きな変化はないが、採算が合わない単発（少量）の注文がある。
	木材・木材製品	製材	構造材、造作材、羽柄材とも停滞した荷動きとなった。価格も杉・桧KD材でいずれも下落した。外材についても、荷動きは低調で、価格も持ち合いで推移した。原木については、杉柱材の価格が上向いてきたが、中目材は弱含み傾向、桧は値下がりとなった。
		県北地区プレカット	月間加工坪数は目標の80%を達成。8月の加工予定は、初旬と下旬に集中（中旬は連休のため予定なし）。材料費（木材）は変わらず底値を維持している。
		県央地区プレカット	工場の加工は全体的に忙しい状況となった。しかし、見積物件は低調な状況のため、今後の加工状況に影響が出ると思われる。電気料金が更なる値上げになるので、今後の経費がどれだけ上がるのか不安である。
	紙・紙加工品	段ボール	業界全体的に生産数量が減っている。6月よりも7月の方がさらに悪くなってきており、今後の心配される。色々な物が値上がりし、必要な物以外買わなくなってきている感がある。大変厳しい経営状況が続いている。
	印刷	総合印刷	夏の各種イベントが「4年ぶりにコロナ禍前の規模で開催」と連日報道される等、全体的に活気を取り戻してきており、印刷物の需要面でもプラス要因として捉えている。しかし、例年のこととして、6～8月は印刷物の需要が少ない時期にあたり、資金繰り等で窮屈な状況にある。
	化学・ゴム	自動車部品	組合員全体としては売上高が悪い状況であることに変わりはないが、事業所ごとに程度の差がある。
	窯業・土石製品	コンクリート製品	7月1日付け公表の茨城県土木部の資材単価のうち、歩車道境界ブロックLB・LE、U字溝用蓋、深溝側溝、管渠型側溝が7月1日付け公表単価に比べ約10%上昇したため、販売価格を引き上げた。 また、7月1日付け公表の茨城県農林水産部農地局の資材単価のうち、排水フリーウムが4月1日付け公表単価に比べ約10%上昇したため、販売価格を引き上げた。
		陶磁器	特に変化は感じられない。
	鉄鋼・金属	鉄鋼	昨年度のめっき加工代の値上げから1年が経ち、昨年と同程度の売上高で推移している。金属については、貴金属・ニッケル・銅・亜鉛・鉄・ステンレス鋼等全て高値である。薬品・石油製品等についても値上がりし高値の状態である。

報告者名
報告年月

茨城県中小企業団体中央会
令和5年7月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	一般機器	生産用機械	対象7組合員（製造会社）の売上高の状況は前年同月比で4社増加、3社減少であった。団地全体の売上高は、主要取引先からの受注が引き続き増加し、4か月連続で前年同月比で増収となった。組合員企業の従業員数は、派遣社員の減少により前年同月比減少。正社員数は、ほぼ横ばいである。
	輸送用機器	県北地区自動車部品	売上高は上昇基調にあるものの、取引条件はやや厳しくなっている。
非製造業	卸売業	生鮮魚介	精算所取引高は前年同月比108.18%。先月同様、取引高は前年同月比で上回っているものの、商品単価の上昇で物量自体は伸び悩んでいる。月末の土用丑の日に向けて多少は荷動きがあったものの、予想された数量を下回ったため、卸業者・仲卸業者・量販店等全ての業者で厳しい状況が続いている。
		袋セメント	袋セメントの7月出荷数量は34千袋、前年同月比106.4%の実績。圏央道周辺工業団地等の建設に絡む案件が好調で前年同月比増加となった。一方で、当組合で取り扱っていない新製品やノーブランド商品の台頭が、従来の袋セメントの需要を圧迫していること等が当面の問題点。
	小売業	県北地区共同店舗	売上高は前月同月比97.3%、客数は同101.16%、前年同月の売上高を確保できた店舗は38.4%となり、昨年よりも客足はいいが、客単価は下がっている。
		県央地区共同店舗	館全体の既存店+新店（アミューズメント1店舗）の売上高（客数）は、前年同月比101%（100%）となり、ほぼ同等であった。 主要業種：食品105%（100%）、飲食103%（97%）、ファッション104%（108%） 観覧型イベントを7月は8回開催し、集客を図った。収益状況については、電気料金をはじめ備品代やチラシの作成費も値上がりしており非常に収益状況を圧迫している。
		県南地区共同店舗	ショッピングセンター全体として売上高は減少。割引セールの廃止等、営業方針の変化によってスーパーマーケットの売上高が不振。全体的にナショナルチェーン店は現状維持もしくは売上高増加傾向。組合員店舗は苦戦している印象である。
		家電	猛暑のため、夏物家電の売上に期待するが、組合員により拡販の取組みの差があるためか売上高に差が出ている。また、食費や光熱費の高騰等、物価高を実感しているのか、消費行動で家電製品への出費を控えている消費者も多く見受けられる。顧客の50歳代以下の約8割が、まずはインターネットで家電情報を確認してから量販店に行く傾向にある。迅速親切な対応で夏商戦を乗り切りたい。
		燃料	円安の影響、政府の燃料油価格激変緩和補助金が6月から9月の間に補助率を段階的（2週毎に10%減）に縮減することとなり、7月末で50%にされた。物価上昇が続く中で7月31日時点の石油情報センターの「石油製品小売市場調査」によると小売価格はレギュラーガソリンで176.7円となっている。7月は連日猛暑日が続く、ガソリンの販売は減少してはいないものの、今後の消費者の買い控えも心配される。また、仕入価格も上昇し続けており、小売への転嫁が難しい状況である。
		中古自動車	7月期の販売台数は前年同月比で90.6%、販売価格が同94.0%と共に減少したため、売上高は同85.2%と大きく下回った。現在、中古車市場は十分な流通量によって流通相場は安定しているものの、物価高騰の影響で小売の動きは鈍い。加えて、大手中古車販売店の不祥事による報道が過熱していることで、中古車販売店全体が逆風にさらされている。
		食料品	当組合は食品流通業であり、組合員の売上に関しては、新型コロナウイルスの中で食のライフラインを担っている。7月の売上高は前年同月比で103%となり、6か月連続で前年超えを達成した。来店客数が久しぶりに前年同月比101%と前年クリアしたことが主要因と考えられる。部門ごとの売上では前年7月から青果部門、惣菜部門、日配品、一般食品の飲料が前年同月比を上回ることができたのが大きな要因である。特に豆腐、納豆、チルド麺等の日配品が前年同月比110%と大きく伸びた。今後も継続できるようにしていく。 しかしながら、鮮魚部門は4か月連続で前年を下回っている状況と一般食料品（調味料等）が3か月連続でメーカー各社の値上げにより、販売価格の値上げの影響と思われる販売数量減による売上高減となっている。早急に対応策を講じていく。 最近ではまた新型コロナウイルス感染者が増加傾向にあるため、店頭、作業場内での新型コロナウイルス感染対策を再度強化していく。
		野菜・果実	7月の取引高は前年対比が野菜果物合計で109.2%となった。九州・四国をはじめとした各地での豪雨災害に加え、ラニーニャ現象とエルニーニョ現象の連続発生に端を発した全国的な酷暑の影響もあり、1か月通じて単価高となった。組合員からは、単価高によって多少売上が伸びても、連日30度を超える猛暑で客足も鈍っており、利益は上がっていないとの声がよく聞かれた。
	商店街	水戸	材料（飲食店等）の価格や光熱費の高騰で収益が悪化している。人手不足であり、人件費も高騰している。
		筑西	徐々にコロナ禍前の状況に戻りつつあるが、コロナ禍の影響で、元に戻らない業種もある（冠婚葬祭のあり方等）。

報告者名
報告年月

茨城県中小企業団体中央会
令和5年7月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
非 製 造 業	サービス業	自動車整備	組合員事業場の車両入庫状況指数である継続検査台数（持込検査）の対前年同月比は、昨年並みとなったが、未だコロナ禍前の回復には至っていない。軽自動車においては、若干の増加がみられるものの、全体としては、車両入庫台数はほぼ昨年並みである。原油の高騰によるエンジンオイル等の油脂類の高騰が、収益面を悪化させていることが懸念される。
		旅館、ホテル	個人客・団体客並びにイベント等の解禁により売上高は前年同月比で増加している。特に宴会については、コロナ禍前の動きに戻りつつある。また、夏休みに入ってからファミリーの予約が好調である。 ○ホーリーホックU13大会（7/24～7/28）、ホーリーホックユース大会（7/29, 30） ○大子広域公園フォレストスバ大子の「だいがビーチ（7/15オープン）」等 なお、食材・光熱費等々の高騰による経費増加により、利益を確保しにくい。また、更なる客足の戻りが予想され、人材確保の課題や、最低賃金が1,000円を超える等のニュースが流れており、先行きが大変不安である。
	建設業	総合	工事発注が活発になってきた。ただし建設工事、特に夏休みの学校改修工事がほとんどない。これは例年にないことである。建設工事会社の受注量の激減が予想される。
	運輸業	軽貨物自動車	当月の組合員数は106名、車輛台数は137台で前月と比較して1名減少、台数増減なしであった。また、運送売上高については、前年同月比110.4%であった。全国連合会での当月の組合員数は6,457名、車輛台数7,678台で前月と比較して37名減少、43台減少であった。
		一般貨物自動車	主要顧客の発送物量は、製品毎の増減はあるものの、全体としては、ほぼ横ばいで推移している。4月以降運賃は値上げされたが、経費も高くなっており、燃料価格については一段と値上がりし、ここ最近見た事無い金額に達している。大変厳しい状況である。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	学校給食パン	学校給食におけるパン給食回数増要望
	納豆	先月に引き続き業界全体の閉塞感打開のための消費拡大の方策を期待している。特に土産物業界は観光需要が主であるため再びの旅行支援を要望したい。コロナ融資の返済に対する支援、緩和措置も要望したい。
小売業	県央地区共同店舗	協同組合や店舗が活用できる補助金や助成金、またイベントで活用できる補助金などの情報や事例を教えて欲しい。また、県内で活動をPR希望の組合や団体様を紹介して頂きたい。
	燃料	揮発油税に課税している二重課税の廃止 燃料油価格激変緩和策の継続 燃料油価格激変緩和策が9月末で終了する旨の消費者への周知 物価上昇への対応
サービス業	旅館、ホテル	最低賃金は市町村ごとに検討して頂きたい。
建設業	総合	年内の工事発注の平準化とともに、多年度における工事発注の平準化もよりしくお願いしたい。

月次景況調査 7月のD I（前年同月比）									
項 目	全 体			製 造 業			非 製 造 業		
	7月	6月	前月比	7月	6月	前月比	7月	6月	前月比
景 況	▲ 18.0	▲ 24.0	6.0	▲ 38.5	▲ 34.6	▲ 3.9	4.2	▲ 12.5	16.7
売 上 高	10.0	0.0	10.0	▲ 7.7	▲ 19.2	11.5	29.2	20.8	8.4
収 益 状 況	▲ 26.0	▲ 26.0	0.0	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 3.9	▲ 20.8	▲ 25.0	4.2
販 売 価 格	38.0	34.0	4.0	23.1	19.2	3.9	54.2	50.0	4.2
取 引 条 件	▲ 12.0	▲ 14.0	2.0	▲ 7.7	▲ 15.4	7.7	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 4.2

中小企業月次景況調査(令和5年7月)DI値(前年同月比)

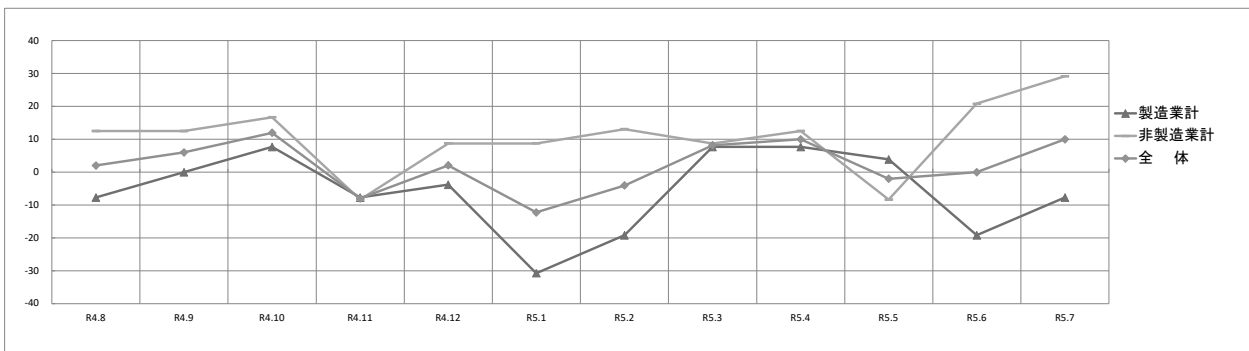
	売上高			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			業界の景況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	DI	(内 訳)			DI	(内 訳)			DI	(内 訳)			DI	(内 訳)			DI	(内 訳)			DI	(内 訳)			DI	(内 訳)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		増加	不変	減少		増加	不変	減少		好転	不変	悪化		好転	不変	悪化		好転	不変	悪化		好転	不変	悪化		増加	不変	減少	好転	不変	悪化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
製造業	食料品	△ 16.7	1	3	2	6	16.7	1	5	0	6	66.7	4	2	0	6	0	6	0	6	△ 33.3	0	4	2	6	△ 33.3	0	4	2	6	16.7	2	3	1	6	△ 50.0	0	5	1	6	0	3	3	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	繊維工業	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	3	0	3	△ 33.3	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	0	3	0	3	0	2	1	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	木材・木製品	33.3	1	2	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	紙・紙加工品	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	1	0	1	0	0	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	印刷	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	化学・ゴム	△ 100.0	0	0	1	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	1	0	1	0	0	1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	窯業・土石製品	△ 40.0	0	3	2	5	0.0	0	5	0	5	60.0	3	2	0	5	0.0	0	5	0	5	△ 60.0	0	2	3	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5	△ 60.0	0	5	0	5	0	2	3	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	鉄鋼・金属	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	一般機器	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	100.0	0	0	1	1	0	1	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	電気機器	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	100.0	1	0	0	1	100.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	輸送機器	66.7	2	1	0	3	0.0	1	1	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	33.3	1	2	0	3	33.3	1	2	0	3	33.3	0	2	1	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	製造業計	△ 7.7	5	14	7	26	0.0	3	20	3	26	23.1	8	16	2	26	△ 7.7	1	22	3	26	△ 30.8	1	16	9	26	△ 15.4	0	22	4	26	0.0	4	18	4	26	△ 7.7	1	22	3	26	△ 38.5	0	16	10	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
非製造業	卸 売 業	66.7	2	1	0	3	0.0	0	3	0	3	100.0	3	0	0	3	0.0	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	0.0	△										0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3

D I 値推移表（R4. 8月 ～ R5. 7月期）

《売上高の推移》

前年同月比	R4. 8	R4. 9	R4. 10	R4. 11	R4. 12	R5. 1	R5. 2	R5. 3	R5. 4	R5. 5	R5. 6	R5. 7
食料品製造業	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 33.3	33.3	33.3	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 16.7
製造業(食料品製造業以外)	0.0	10.0	15.0	▲ 5.0	10.0	▲ 30.0	▲ 15.0	0.0	0.0	15.0	▲ 5.0	▲ 5.0
製造業計	▲ 7.7	0.0	7.7	▲ 7.7	▲ 3.8	▲ 30.8	▲ 19.2	7.7	7.7	3.8	▲ 19.2	▲ 7.7
卸売業	0.0	66.7	0.0	▲ 66.7	0.0	▲ 33.3	0.0	0.0	▲ 66.7	0.0	66.7	66.7
小売業（商店街含む）	8.3	▲ 8.3	0.0	▲ 8.3	0.0	27.3	0.0	9.1	16.7	▲ 25.0	8.3	16.7
サービス業	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
建設業	20.0	0.0	40.0	▲ 20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	40.0	20.0
運輸業	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0
非製造業計	12.5	12.5	16.7	▲ 8.3	8.7	8.7	13.0	8.7	12.5	▲ 8.3	20.8	29.2
全 体	2.0	6.0	12.0	▲ 8.0	2.0	▲ 12.2	▲ 4.1	8.2	10.0	▲ 2.0	0.0	10.0

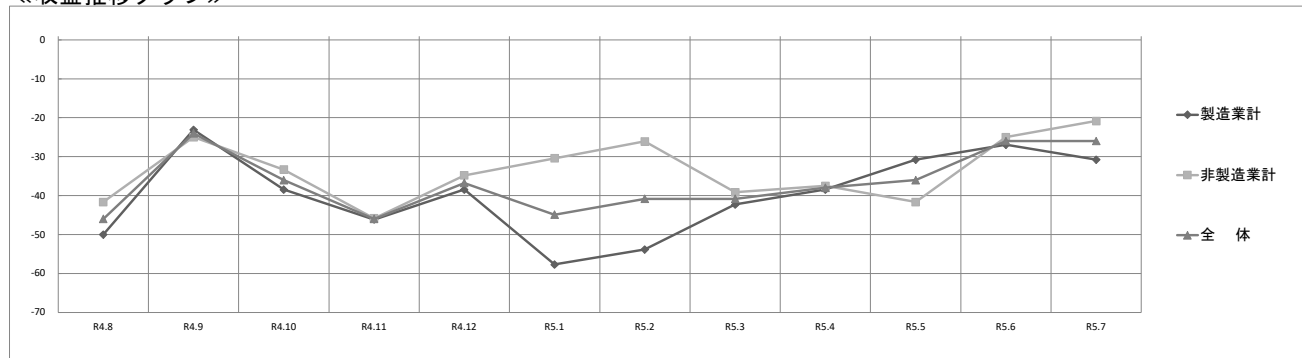
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	R4. 8	R4. 9	R4. 10	R4. 11	R4. 12	R5. 1	R5. 2	R5. 3	R5. 4	R5. 5	R5. 6	R5. 7
食料品製造業	▲ 83.3	▲ 66.7	▲ 83.3	▲ 66.7	▲ 83.3	▲ 83.3	▲ 66.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 33.3
製造業(食料品製造業以外)	▲ 40.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 45.0	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 30.0
製造業計	▲ 50.0	▲ 23.1	▲ 38.5	▲ 46.2	▲ 38.5	▲ 57.7	▲ 53.8	▲ 42.3	▲ 38.5	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 30.8
卸売業	▲ 66.7	0.0	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 33.3
小売業（商店街含む）	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 41.7	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 45.5	▲ 41.7	▲ 41.7	▲ 50.0	▲ 16.7
サービス業	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0
建設業	▲ 60.0	▲ 40.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	20.0	0.0	0.0	▲ 20.0	20.0	0.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 45.8	▲ 34.8	▲ 30.4	▲ 26.1	▲ 39.1	▲ 37.5	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 20.8
全 体	▲ 46.0	▲ 24.0	▲ 36.0	▲ 46.0	▲ 36.7	▲ 44.9	▲ 40.8	▲ 40.8	▲ 38.0	▲ 36.0	▲ 26.0	▲ 26.0

《収益推移グラフ》

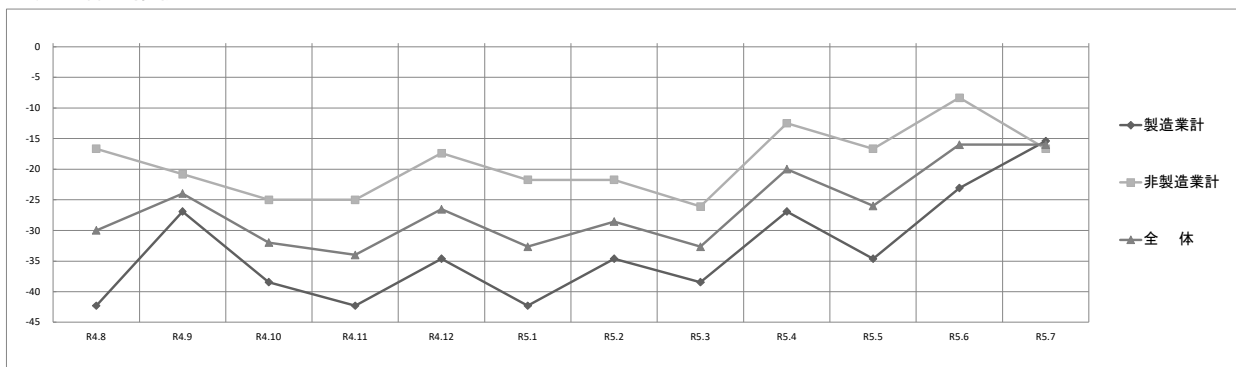


D I 値推移表（R4. 8月 ～ R5. 7月期）

《資金繰りの推移》

前年同月比	R4. 8	R4. 9	R4. 10	R4. 11	R4. 12	R5. 1	R5. 2	R5. 3	R5. 4	R5. 5	R5. 6	R5. 7
食料品製造業	▲ 83.3	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 50.0	▲ 83.3	▲ 50.0	▲ 33.3
製造業（食料品製造業以外）	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 10.0
製造業計	▲ 42.3	▲ 26.9	▲ 38.5	▲ 42.3	▲ 34.6	▲ 42.3	▲ 34.6	▲ 38.5	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 23.1	▲ 15.4
卸売業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業（商店街含む）	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 41.7	▲ 41.7	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 25.0
サービス業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0
建設業	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 17.4	▲ 21.7	▲ 21.7	▲ 26.1	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 16.7
全 体	▲ 30.0	▲ 24.0	▲ 32.0	▲ 34.0	▲ 26.5	▲ 32.7	▲ 28.6	▲ 32.7	▲ 20.0	▲ 26.0	▲ 16.0	▲ 16.0

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	R4. 8	R4. 9	R4. 10	R4. 11	R4. 12	R5. 1	R5. 2	R5. 3	R5. 4	R5. 5	R5. 6	R5. 7
食料品製造業	▲ 83.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 50.0
製造業（食料品製造業以外）	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 35.0	▲ 35.0
製造業計	▲ 42.3	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 38.5	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 34.6	▲ 38.5
卸売業	▲ 66.7	0.0	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 33.3	0.0
小売業（商店街含む）	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 27.3	▲ 9.1	▲ 18.2	0.0	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 25.0	8.3
サービス業	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
建設業	▲ 60.0	▲ 20.0	0.0	0.0	▲ 20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.8	▲ 29.2	▲ 30.4	▲ 17.4	▲ 26.1	▲ 17.4	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 12.5	4.2
全 体	▲ 38.0	▲ 28.0	▲ 26.0	▲ 30.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 24.5	▲ 24.5	▲ 22.0	▲ 18.0	▲ 24.0	▲ 18.0

《景況推移グラフ》

